

この広告は Tipo2014 年 11 月号に掲載されました！ (一部変更有り)



新規制
車検対応

日本初

フォルクスワーゲン up! の新規制車検対応マフラーが登場

「技術」と「美しさ」の追求

TEZZO lxy DUAL STRAIGHT MUFFLER for Volkswagen up!

¥125,000(税別)

up! は、サイレンサーが一つしか付いていない。しかも 600mm に及ぶ仕切り版が内蔵されている為、重い上に排気効率も優れているとは言い難い。そこを改善したいと TEZZO は考えた。そこで、仕切り構造ではなく、ジュリエッタ 1.4 でも採用した、ストレート構造を活かしたまま高い消音性能を持つ※『デュアルストレート構造』を採用した。実は、最初の試作は、新規制の試験に落とされてしまった。新規制加速騒音の試験方法では、一定速度からの全開加速に移った際にキックダウンで大きく発生する音も測定されてしまうため、通常の加速とは違うエンジンの吹上がり音が発生してしまっていた。新規制車検対応の認証を受けるため、デュアルストレート構造の改良を行った。サイレンサー内部のパンチングパイプ径や大きさ、デュアルストレートパイプの径や長さを性能が低下しないレベルで再調整した。TEZZO の技術の見せ所である。社内において、事前テストも行い、トライ & メイクで、排気効率を維持しつつ、加速騒音試験に通るレベルまで排気音を抑えることに成功した。一方で、見た目についても、純正の覗き込まないと見えないマフラーは、車好きから見れば何とかしたいポイントだろう。しかしながら、up! はマフラー用の切りかきがバンパーにない。加工を避けるためには、下に飛び出す形となるが、テールエンドをアウターカールにすることで、バンパーからの距離感を縮める効果が生



まれた。さらに、左斜め下に絶妙に角度を付けた事で、純正バンパーとの一体感を生み出すことに成功した。こうして完成した TEZZO マフラーは、アイドリングは静かだが、アクセルを踏み込めば軽やかにエンジンが吹上がる。心地よく、存在感のあるエキゾーストノートは、ドライバーをやる気してくれる。新規制車検対応の認証プレートが付いているので、車検も問題なくクリアできるのがユーザーには安心な逸品だ。



Before



After

上が純正サイレンサー、大きい上にかかなり錆び付いているのがわかる。下が TEZZO のサイレンサー、見えない部分についても磨き込み、美しい輝きを放つ。オーナーは、ふと覗き込んだ時やリフトアップした際の満足感が得られるだろう。

■ デュアルストレート構造とは！?



パンチングパイプ

デュアルストレートパイプ

図のように従来のパンチングパイプの内側にストレートパイプを通すことで、部屋を作らずに排気ガスの膨張を行えるので、ストレート構造を活かしたまま、消音性能を向上させることが出来る TEZZO 独自の構造になっている。



株式会社TEZZO

神奈川県横浜市都筑区荏田東2-9-1
TEL:045-948-5538 / FAX:045-948-5536
E-mail:info@tezzo.jp / WEB:http://www.tezzo.jp/

TS ワーゲン

メーカー直営オンラインショップ

TEZZO BASE

メーカー直営アンテナショップ&サービスファクトリー